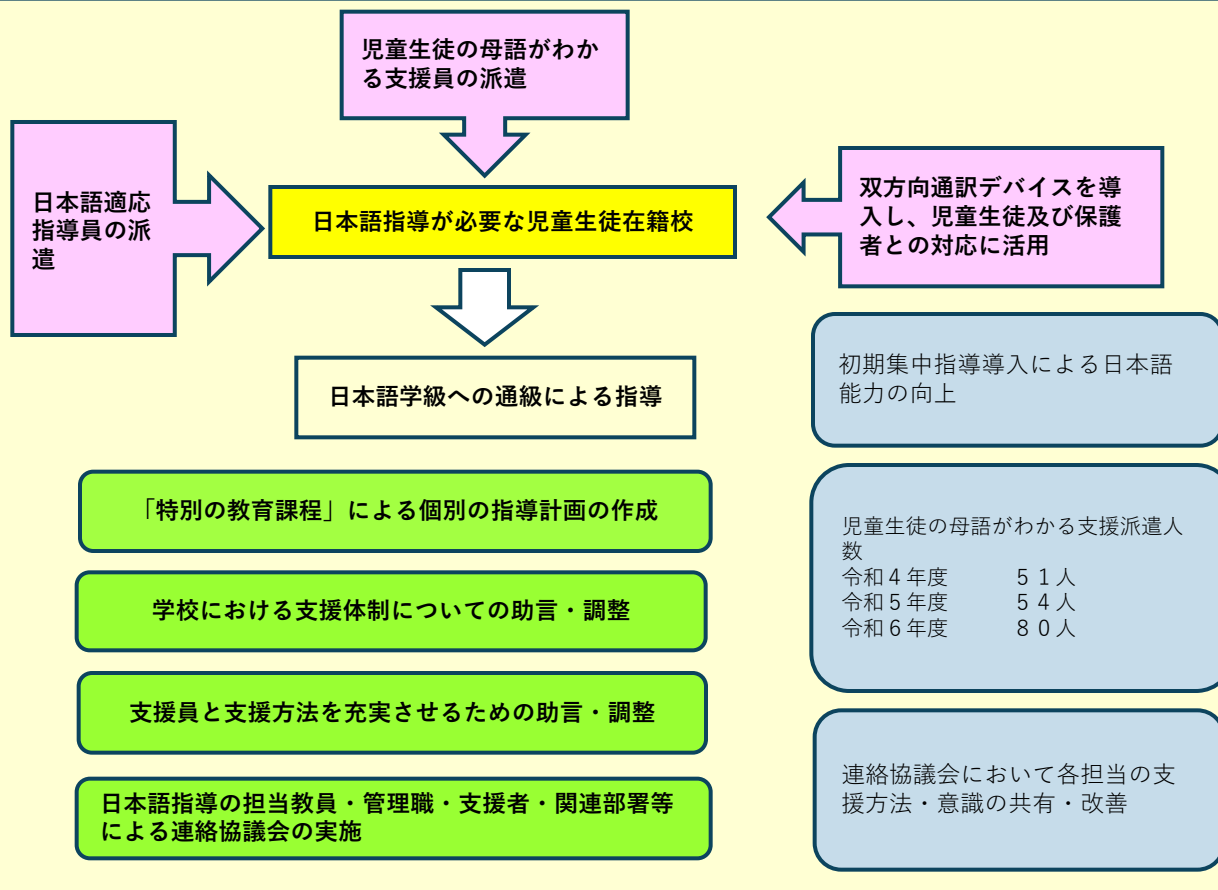


令和7年度 公立学校における帰国・外国人児童生徒に対するきめ細かな支援事業 実施体制 (八王子市教育委員会)

【実施事業の概要】

- ・ 在籍校へ日本語巡回指導員及び支援者を派遣し学校生活に円滑に対応できるよう支援
- ・ 支援者・教員・関連部署による連絡協議会を開催し、課題や指導方法などの共有を図る
- ・ 双方向通訳デバイスを導入し、指導補助や保護者との意思疎通や学校情報の伝達に活用する
- ・ 市内の地域人材との連携を促進
- ・ 成果を教育委員会HP等で公表し学校間で共有する



【現状と今後の展開】

在籍校において、日本語適応指導員や母語がわかる支援員を派遣することで日本語指導が必要な児童生徒の多くに指導を実施することが出来た。また、双方向通訳デバイスの導入により、支援員の補助や保護者とのコミュニケーションを図ることで、さらにきめ細かな支援を行うことが出来た。今後も蓄積されたノウハウを活用し、日本語指導の充実や支援体制の整備に取り組んでいく。